



平成 30 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社アイロムグループ
代 表 者 名 代表取締役社長 森 豊隆
(コード番号 2372 東証第一部)
問 合 せ 先
役 職 執行役員
氏 名 小島 修一
電 話 03-3264-3148

平成 30 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、平成 29 年 8 月 9 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	9,500	800	800	1,300	113.92
今回修正（B）	9,500	1,000	1,100	1,500	131.45
増減額（B-A）	-	200	300	200	-
増減率（%）	-	25.0%	37.5%	15.4%	-
（ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期）	4,890	212	272	204	18.77

2. 修正の理由

当社グループの中核事業である SMO 事業において、医薬品の開発ニーズががんや難治性疾患の領域に変化しているとともに、開発のグローバル化、開発期間の短縮化、ならびに開発手法の変化等により臨床試験支援に対するニーズも多様化してきています。このように、複雑化・高度化する臨床試験に対応するため、社内研修をはじめとした人材育成を強化し、支援内容や受託単価の見直しを行うことにより、弊社のサービスや品質が高く評価され、順調に利益が拡大しております。

また、グループ内の臨床試験実施施設において、より利益率の高い臨床薬理試験の受託が予想より順調に推移しています。

当社グループが数年に渡り実施してきた積極的な M&A、海外への事業展開、設備整備ならびに人材育成等の戦略的な投資が成果として収益に現れてくるとともに、今後の事業発展に向けた基盤が整ってきています。今後の更なる発展に向け、SMO 事業および CRO 事業において安定した収益を確保することができています。

上記の理由により平成 30 年 3 月期の連結営業利益を、さらに為替差益の影響等もあり連結経常利益を、それらに伴い親会社株主に帰属する当期純利益を、それぞれ「1. 平成 30 年 3 月期 連結業績予想数値の修正」のとおり修正いたします。

以 上